

羽村市

東京都羽村市秘書広報課広報・シティプロモーション係

老朽化が進む公共施設への取り組み ～整理統合に向けたロードマップ（たたき台）を公表～

- ・「羽村市公共施設再配置構想」（たたき台）の内容について、取材・周知をお願いします。
- ・市民向け懇談会の実施について周知をお願いします。

公共施設の老朽化は全国的な課題ですが、羽村市は住民1人あたりの公共施設の保有量が多摩地域の市の中で最も多く、実効性のある取り組みが必要です。

羽村市では公共施設の老朽化や人口減少・財源不足への対策として、令和27年度までに公共建築物の総量（延床面積）を30%程度削減（平成28年度比）することを目標に掲げています。この度、その目標達成に向けたロードマップとなる「羽村市公共施設再配置構想」のたたき台をまとめ、公表しました。

本構想は、各施設の老朽化の状況に加え、利用率や市民アンケート調査等のデータを踏まえ、市内部の検討委員会（羽村市公共施設等総合管理計画推進委員会、委員長：副市長）で検討を重ねてきたもので、学校や児童館をはじめ、あらゆる公共施設について、今後の具体的な整理統合の方向性の案を示したものです。

あくまで議論のたたき台であるため、内容は市として決定したものではありません。今後は、9～10月に市民向けの懇談会（全6回）を開催し、本構想についての意見を聴取します。いただいた意見を検討した上で、「羽村市公共施設再配置構想」の素案を作成し、さらに令和8年1月にパブリックコメントを実施した上で、令和8年3月に「羽村市公共施設再配置構想」として策定する予定です。

■本構想の内容や懇談会について詳しくは市公式サイトをご覧ください
<https://www.city.hamura.tokyo.jp/0000019860.html>

【問合せ】

企画部公共施設マネジメント課公共施設マネジメント係
電話：042-555-1111（内線342）
E-mail：s110000@city.hamura.tokyo.jp

